

# 魚井

題字 筑紫哲也氏



月に1回、心のビタミン。

# 九州文化塾

K Y U S H U B U N K A J U K U

第22期

2018年11月号  
vol. 219

## 会報

発行：九州文化塾事務局 〒810-0001 福岡市中央区天神1-16-1 毎日福岡会館6F  
Tel.092-711-7536 Fax.092-752-1722 ✉ jimukyoku@kyushubunkajuku.jp

第8回

11月15日(木)



講師

たなか おさむ

**田中 修氏** 植物学者、甲南大学 特別客員教授

テーマ

### 「植物たちの豊かな生き方を学ぶ」

1947年、京都市生まれ。京都大学農学部卒業、同大学院博士課程修了。  
スミソニアン研究所(アメリカ)博士研究員などを経て、甲南大学理工学部教授を務め、現職。農学博士。  
専門は、植物生理学。

#### 【著書】 ※以下単著のみ

- 「ありがたい植物」(2016 幻冬舎新書)
- 「植物学『超』入門」(2016 アイ新書、ソフトバンククリエイティブ)
- 「植物はすごい 七不思議篇」(2015 中公新書)
- 「植物の不思議なパワー」(2015 NHK出版)
- 「植物は命がけ」(2014 中公文庫)
- 「植物は人類最強の相棒である」(2014 PHP新書)
- 「フルーツひとつばなし」(2013 講談社現代新書)
- 「植物のあっぱれな生き方」(2013 幻冬舎新書)
- 「植物はすごい」(2012 中公新書)

- 「タネのふしぎ」(2012 アイ新書、ソフトバンククリエイティブ)
- 「都会の花と木」(2009 中公新書)
- 「花のふしぎ100」(2009 アイ新書、ソフトバンククリエイティブ)
- 「葉っぱのふしぎ」(2008 アイ新書、ソフトバンククリエイティブ)
- 「雑草のはなし」(2007 中公新書)
- 「入門たのしい植物学」(2007 講談社、ブルーバックス)
- 「クイズ 植物入門」(2005 講談社、ブルーバックス)
- 「ふしぎの植物学」(2003 中公新書)
- 「つぼみたちの生涯」(2000 中公新書) など

#### 【主な出演番組】

- NHKラジオ「夏休み子ども科学電話相談」「冬休み子ども科学電話相談」「カルチャーラジオ」「ラジオ深夜便」など
- 朝日放送ラジオ「おはようパーソナリティ 道上洋三です」
- NHKテレビBSプレミアム「アインシュタインの眼」
- 朝日放送テレビ「ガラスの地球を救えスペシャル『ワンダーアース』」

- 日本テレビ「世界一受けたい授業」
- フジテレビ「宇宙一頭のよいワイドショー」
- BS日テレ「加藤浩次の本気対談『コージ魂』」
- TBSテレビ「眠くならない超教科書」
- テレビ大阪「科学でムチャミタス」 など

次回の  
ご案内



講師

なかその

**中園 ミホ氏** 脚本家

テーマ

### 「働くことは生きること ～逆境が私を育ててくれた～」

第9回

12月20日(木)



まだお若いですから、国政に立ち向かって日本を変えて下さい。日本を乗っ取られそうな不安があります。ぜひ頑張ってください。今日は、ありがとございました。

◆話が分かりやすかった。久しぶりに講演らしい講演を聞いた。大阪の話が多かった。もともと日本全体の話を聞きたかった。教育が大事と言われる。私もそう思う。若いですね。

◆さすが橋下さんです。ずっと思っていた事と同じような事をずばっと言って頂きました。高齢者福祉も大事だが、次世代の為に、若い人の為に税金をせおうと地方の首長として実践してみせた上で、全国に広めるにはゼロ歳児から投票権をとく白票での投票とか、私達に出来る方法を教えてもらいました。私も66歳ですが、高齢者への行き過ぎた補助金より子どもや孫の世代に役立つ政策を政治家には行って頂きたいです。橋下さんが政界を引退された理由も分かり、とてもすっきり出来る一日でした。ありがとございました。

◆多くの人が「橋下さんはどうして衆議院に出ないのか」と思う

ている事を耳にしましたが、今日のご本人のお話で「衆議院議員になると群れにならないといけないので、自分には向いていない」というお話を聞いて納得しました。大阪の知事や議員の給与を下げたという事も初めて聞き、感心しました。現在の国会議員の給与がべらぼうに高いという事や消費税は上げる必要がないという話も納得しました。本当に明太子を贈ってあげたい気持ちになりましたが、まだ送っていません。

◆「二刀両断!」。どんなお話が聞けるだろうと楽しみにしていました。島国日本にとって、人材育成こそが一番大切だという信念を貫き通していらっしゃる姿が良く分かる講演でした。辛口の言葉の陰に幼い者、弱い者への温かな視線も感じる事が出来ました。私の長女には4人の子どもがいます。「何でこんなにお金がかかるんだろう?」と愚痴りながらも、一人ひとりの可能性を伸ばしてやりたいと奮闘する姿を見ているので、7人の子どもさんのお父さんでもある橋下さんに共感を覚えました。

◆「悪魔の楽器」の異名を持つバンドネオンをあれほどまでに自在に操り、人を心酔させる川波幸恵さんの能力に敬服した。

◆「行列のできる法律相談所」の頃から大ファンだった橋下弁護士

だと私も思います。0歳から選挙権を与えると言うアイデアも、とても面白いと思いました。

◆橋下さんの講演、スカツとした。大阪府知事、大阪市長としての実績に基づくからか、話に説得力があった。多くの点で共感を覚えた。7人の子持ちである彼には及ばないが、私も3人を育てた。教育費にもっと充てべきだという主張には、とりわけ共感した。熱弁の根底には、誠実さや優しさがあると見た。

◆「行列のできる法律相談所」の頃から大ファンだった橋下弁護士の講演を拝聴でき、楽しい気持ちでした。日本の100年先まで見据えた「次世代の為」に本来やらなければならない事は、教育に予算を重点配分する事との主張は的を射ているが、あまり聞かない意見でした。私も68歳の高齢者で年金・医療と国の税金を多く配分されている世代ですが、次世代の為に少々のカットは我慢すべきだと反省しました。大阪市の高齢者の無

料パスを例に出していましたが、国・県市でも同じような無駄な予算が山のようにあると思えます。上に立つ政治家・高級官僚から身を切って、教育予算を確保していただきたいものです。その結果、教育費がOECD内で少なくとも10位内に入るならば、素晴らしい日本の将来が見えてくると思います。「長岡藩の米百俵」の精神を思い出して。最後にお願いですが、破壊力、発信力抜群の橋下弁護士の政治への復帰を切に希望します。

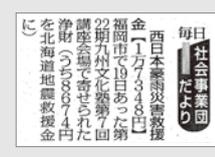
◆「意外と気さくで、ソフトな感じ」とは、スタッフの評。テレビで目にする威勢のいい辛口トークのイメージとの落差に、ちょっと驚かされた。

◆「意味が分からん」とまさに二刀両断。「何が言いたいかと言うと!」を連発しながら熱を帯びてきて「政治が一番やるべき事は、次世代の為、教育に税金を使う事」と断じ、拍手を浴びた。アジテーターの素質十分、会員から「ぜひ政界に復帰を」の声も聞かれたが、さて……。

◆「鱗」編集長手島博

## 事務局より

●前回の西日本豪雨災害及び北海道大地震被災地支援のチャリティー募金には1万7348円の義援金をお寄せいただきました。ありがとうございました。



●第22期第7回のアンケートによるプレゼンターの当選者は次の5名の方々です。橋下徹さんのサイン入り著書をロビーの事務局でお受け取りください。(敬称略)

●小田千鶴子・神田 克子  
志岐 博一・高須 矯  
吉野みどり

●会報「鱗」は皆様のご投稿をもとに編集しています。講演やコンサートについての感想や意見をお寄せください。

●2019年4月、5月は会場がアクロス福岡「シンフォニーホール」が工事のため使用

できません。第23期は変則的に2019年6月、2020年3月の間に年間12回の開催予定です。第23期の決定した講師は左記のとおりです。講師は現在交渉中ですが、幅広いジャンルから個性豊かな講師をお招きしたいと思います。

●次回(第9回・12月20日)開催時より第23期九州文化塾の継続申込みを会場受付いたします。

●2019年4月、5月はアクロス福岡1F「円形ホール」にて健康をテーマとした「春からイキイキ健康講座」を開催予定です。第23期の塾生に2019年2月28日までにお申込みの方でご応募いただいた方から抽選で各講座120名様を無料でご招待いたします。詳しくは12月にご案内いたします。

●場内には看護師が待機しております。ご気分が悪くなられた方はお近くのスタッフまで遠慮なくお知らせください。

## 【第23期 スケジュール】

第1回	2019年 6月6日(木)	未定
第2回	7月5日(金)	未定
第3回	7月31日(水)	前川 喜平 氏 元文科省事務次官
第4回	8月31日(土)	八代 亜紀 氏 歌手
第5回	9月23日(月・祝)	未定
第6回	10月18日(金)	涌井 雅之 氏 造園家、東京都市大学特別教授
第7回	11月6日(水)	未定
第8回	11月29日(金)	未定
第9回	12月19日(木)	里見 浩太郎 氏 俳優、歌手
第10回	2020年 1月17日(金)	愛華 みれ 氏 元宝塚歌劇団、花組トップスター
第11回	2月8日(土)	デューク 更家 氏 ウォーキングドクター
第12回	3月6日(金)	内村 周子 氏 体操の内村航平選手の母

# 8th Mini Concert

## シャンソンとピアノの演奏

### Program

1. シャンソン・メドレー  
(ろくでなし-オーシャンゼリゼ-サントワマミー-恋心-ラストダンスは私と)
2. サンジェルマンへおいでよ
3. パリの屋根の下
4. 白いバラ
5. 夜の通行人に捧ぐ
6. 水に流して

※曲目は変更する場合があります。

### Profile

#### 北岡 樹 (きたおか みき) / シャンソン



福岡生まれ、大阪在住。1980年より、独学で発声を学び、87年シャンソン歌手麻生夏世氏に師事してシャンソンを学ぶ。90年大阪の老舗シャンソニエ ジルベールベコーのオーディション合格を機にプロに転向、出口美保氏に師事する。91年にシャンソンでデビュー。97年より毎年ソロコンサートを行い、CDアルバムを5枚シングルを3枚リリースし、バンド活動も行っている。03年05年と大阪ブルーノートでの昼夜公演も成功させた。最近では、ポップス、ラテン、タンゴもレパートリーに加え、S・ミックーズのバンド活動もしている。このメンバーとのCD[MIKI]、を06年6月1日に発売。他にCD「セピア色の風」「97年リサイタルライブ盤」。心を歌い上げる奥深い声と表現力には定評がある。定期コンサートは大阪、東京、福岡、伊勢など。ライブハウス(ベコー、アートクラブ、ミスターケリーズ、バリ野郎、ラグタイム大阪、アートカフェフレンズ、ノヴェンバーイレブンス、QUI、池之端QUI、アミドシャンソンなどに出演)、ホテルのディナーショー、ワールドクルージングのエンターテイメントなど出演多数。過去には高英夫、深緑夏世、石井好子、坂本スミ子他たくさんの方々とステージで共演も果す。ボランティア活動も活発に行い、特に子供たちに向けてのチャリティーコンサートに力を入れている。数年前にはペルーのクスコでコンサートに参加した。

#### 佐藤 金之助 (さとう きんのすけ) / ピアノ



音大ピアノ科在学中より演奏活動開始。レストランなどの生演奏、博覧会のパピリオンでの演奏、作曲等する。その後、東京にて著名アーティストのツアーメンバーとして、全国を回る。活動の拠点を出身地の福岡に戻し、現在はシャンソン伴奏・指導を筆頭に、主にヒーリング系ピアノを弾き、北海道から沖縄まで全国津々浦々出向き、各種コンサート、ライブに出演している。大柄な体格のイメージとは裏腹に優しい音使いを得意とする。最近はシャンソン歌手としての活動も展開中。フランス・スペイン等海外公演に出演。海援隊・千葉和臣、女優・渡辺えり各氏との共演もある。(特非)日本シャンソン・カンツォーネ振興協会理事。

#### 第22期 前回のミニコンサート

第7回

10/19(金)



川波幸恵さんのバンドネオン演奏

次回のミニコンサートは、「RKBアナウンサーによる朗読」をお楽しみいただく予定です。



見事な紅葉を見る時期になつてまいりました。今年の夏の暑さが懐かしくさえ感じるほど秋真つ盛りー橋下徹さんの講演会は静かな秋というより夏を感じさせる熱い思いで時局を斬つていただきました。そのタイトルに因んで、今回は尖がった花たちを集めていました。オレンジのストレリチア、ユリも花びらが尖がったもの。アンズリネウム、紫のパンダ、ハランの葉、キイチゴの葉、とげとげのエリンジニウムなど。そんな尖がったものの中で可愛らしくて目立っていた枝はエゾコリンゴ。紅いさくらんぼのような小さい実ですが、タイトルとは反対に橋下徹さんの明るくてチャーミングな印象にぴったりの枝でした。



協力: フラワーショップ  
アヴィータ